

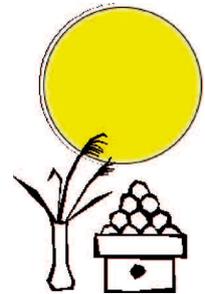
暮らしの瓦版

2016年
9月号

(通算第215号)

～9月《^{ながつき}長月》～

1日	記念日	9日	敬老の日	・仲秋の名月
2日	防災の日	11日	入秋の日	・秋分の日
4日	敬老の日	19日	秋分の日	・秋分の日
5日	敬老の日	22日	秋分の日	・秋分の日
8日	敬老の日	23日	秋分の日	・秋分の日



「敬老の日」

敬老の日は、長い間社会の為に尽くしてきた高齢者を敬い、長寿を祝う日です。また、それとともに高齢者の福祉について関心を深め、高齢者の生活向上に努めるよう若い世代に促すという気持が込められているとのこと。 「老人を大切にし、お年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう」という習わしが元のようにです。

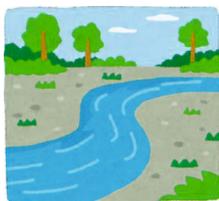
この祝日は、世界でも日本にしかないようなので、是非高齢者をお祝いするようにならしましょう。ところで、何歳から高齢者というのでしょうか。法律的には、六十五歳以上となっているようですが、孫が産まれれば敬老の日でお祝いをしていくケースも多いみたいです。年齢ではなく、立場や状況でお祝いされることによって喜ばれる方が多いようですね。今年には九月十九日が該当する日なので、おじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントしたり、近所の方にはお祝いの言葉をかけてみてはいかがでしょうか。

彼岸と此岸

仏教の民間信仰の教えの中に、仏の世界は大きな川を隔てた向こう側にあるとされ、彼岸と呼ばれます。それに対し、人間の住む世界を此岸（しがん）と呼び区別しています。死後には彼岸へ行けると考えられ、彼岸では煩惱に煩わされることなく永遠に平穩無事に暮らせると考えられています。

それに対し現世である此岸は、生きた人間であるがゆえの煩惱に苦しめられ、あくせく暮らすとされています。彼岸と此岸の距離は、暦により変化すると考えられ、毎年の「お彼岸」は彼岸と此岸がもっともその距離が縮まると考えられています。

今は、お寺に参詣し読経と法話を行って暮らして仏事を行い、また先祖を敬って墓参するのが通例の習慣となっております。



「月ウサギ伝説」の由来

9月15日は仲秋の名月ですね。月にウサギがいるという伝説がありますが、その由来はといいますと、インドのシャータカ神話に行きつきます。

その昔、天竺に仲良く暮らしているサル、キツネ、ウサギがいました。自分たちはなぜ獣なのか、を考えたところ「きっと前世で悪いことをしたからだ」「では人間のためになることをしよう」ということになりました。哀れに思ったお釈迦様は、自らがお腹をすかせた老人の姿になって3匹の前に現れ、どんな善行をするのか見守ることにしました。サルは木に登って木の実や果物を取り、キツネは鳥や魚を獲って老人に捧げました。しかし、何も得ることのできなかつたウサギは自ら火の中に入り、自身を老人に捧げました。気の毒に思ったお釈迦様は月にウサギの姿を残してあげたそうです。

疲労回復睡眠法

一番の疲労回復法は、やはり夜間にぐっすり寝ることです。良質な睡眠をとれていないと、起きた時に体力の回復を実感することはできません。特に脳は睡眠中しか休む暇がないため、睡眠の質が下がると脳疲労に陥ってしまいます。脳疲労とは、外部から入る情報が多すぎて、大脳新皮質が処理しきれなくなった状態のことです。このような脳疲労が慢性化すると、大して動いていないのに疲労感を覚えたり、集中力が低下したりして、抑うつ状態になることもあります。

良質な睡眠をとるには、午前中に太陽の光を浴びること、夜にぬるめのお湯で入浴すること、適度に運動すること等が大切です。もちろん、寝る前のカフェイン摂取や、深酒はNG。寝る前の3〜4時間は電気媒体からの視覚的刺激は控える方が良い眠りにつくことができます。深い睡眠は、脳の健康を維持するための絶対条件といってよいでしょう。

痛くない注射針

最近の注射は、昔ほど痛くないのに気がついた方も多いかと思えます。実はこの注射のヒントになったのは「蚊」の針なのです。そういわれると、確かに蚊に刺された時は気づきにくいものです。

蚊の針を良く見ると3本あり、血を吸い上げる真ん中の長い管を包むように、左右の2本の短い管がよりそう形になっています。左右の管にはノコギリ状にギザギザがついており、1秒間に30回程度交互に突き立てては戻すという動作をします。

もちろん、このような動作を注射針で実現するのは難しいのですが、針をかなり細くすることによって傷みを少なくすることに役立っているというわけなのです。



ブログ記事ご紹介

◎当社のブログ記事を一つご紹介。

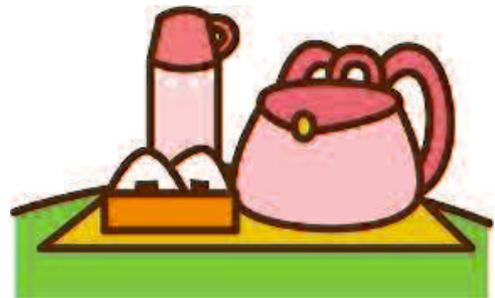
◎玄関サッシ工事

Kさま邸の玄関工事が完了しました。
数十年活躍してきた木製の建具。今度は新規一転アルミのサッシにしました。
立て付けも良く、くるいも無く開け閉めもスムーズ、雨に当たっても大丈夫。
お出かけ時のロックもワンタッチ。
奥さまも大喜びです。

リフォーム部 飯野弘信



自然を大切に
ゴミは持ち帰りましょう！！



漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

- | | |
|------|------|
| ① 牽制 | ② 寛容 |
| ③ 素朴 | ④ 面影 |
| ⑤ 散逸 | ⑥ 難渋 |
| ⑦ 盲従 | ⑧ 中庸 |

『ヒガンバナ』

【特徴】

全草有毒な多年生の球根性植物です。
6枚の花弁が放射状につきます。

【名前】

ヒガンバナの名は、秋の彼岸ころから開花することに由来します。別の説としては、これを食べた後は「彼岸(死)」しかない、というのがあります。この花の別名である「曼珠沙華」もよく知られています。

ただ、仏教でいう曼珠沙華は「白くやわらかな花」であり、ヒガンバナの外観とは似ても似つかぬものです(近縁種ナツズイセンの花は白いです)。

【名所】

埼玉県日高市にある巾着田(きんちやくだ)は名所として知られています。500万本が咲くといわれています。巾着田の最寄駅である西部池袋線の高麗駅には、多数の臨時列車が停車したり、彼岸花のヘッドマークをあしらった列車が運行されたりします。

海底火山で発電？

文部科学省の海洋研究開発機構は、海底から噴出する熱水で発電することに成功しました。熱による発電ではなく、直接電気を発生させるものです。

実は熱水には電気を発生させる成分が豊富に含まれており、これを利用した技術によって発電することができず。

長期の海洋調査に利用できないかと、いろいろな角度から実用化を図っているそうです。

また、高温の熱水周辺でも生きていられるバクテリアも、今後の研究に注目が集まっています。

コンセント

普段あまり気にしないかもしれませんが、家庭用のコンセントの2つの穴をよく見ると、大きさが違っているのに気づくと思います。

電気製品のプラグをどちらの向きに挿しても動作しますから、あまり意識されることはないですね。

電力会社から送られてくる電気、実は片方の線はアースとして大地に接続されています。このアース側のコンセントの穴が少し大きくなっており、電気工事をする人は区別しているのです。

暮らしの雑学・豆知識



中華料理の回転テーブル

中華料理店でよく見かける「回転テーブル」。実はこのテーブル、日本が発祥なのです。このルーツは東京の結婚式場の「目黒雅叙園」。日本料理に加えて北京料理を始めた時、テーブル上の大皿から料理をとりわけるのが立ち上がってしているのを見て「座ったまま料理がとりわけできないか」と考えた末に思いついたのが、この回転テーブルだったというわけです。

その後、華僑などを通じてこの回転テーブルは世界中に広まりました。世界初の回転テーブルは、今でも目黒雅叙園で活躍しているそうです。

漢字読めますか？ 解答

- ①けんせい
 - ・相手を監視・威圧して自由を妨げること。
- ②かんよう
 - ・心が広く、よく人の言動を受け入れること。
- ③そぼく
 - ・自然のままに近く素直で飾り気がないこと。
- ④おもかげ
 - ・記憶によって心に思い浮かべる顔や姿。
- ⑤さんいつ
 - ・まとまっていたものがバラバラになってなくなること。
- ⑥なんじゅう
 - ・何かの支障により物事が思い通りにすすまないこと。
- ⑦もつじゅう
 - ・自分では判断せず人の言うままに従うこと。
- ⑧ちゅうよう
 - ・思想や考え方に偏りがなく中正なこと。

〈発行〉 次回発行日 9/24(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で